学校番号	２１０２

令和３年度　理科

教科	理科	科目	地学ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	地学　（啓林館）						
副教材等	ニューステージ新地学図表						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地学とは、自然現象を追及する学問です。固体地球の上空には大気があり宇宙が広がっています。なぜ雨は降るのか、なぜ太陽はずっと光り輝いているのか。そんな疑問をひとつひとつ解き明かしていきます。

2　学習の到達目標

雨はなぜ降るのか、星はなぜ動くのか。それには全て理由があります。そのひとつひとつの理由を、科学的思考で考えていけるようになること

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自然現象に注目し、それが起こる理由を考えている。	自然に起こっている自然現象から、過去や未来にまで当てはめて考えることができる。	自然現象に関する実験や観察などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。そして、科学的に探求する技能を身につけている。	自然現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
中間考査まで	大気と海洋	・大気の構造	○				a:自然現象に興味関心を持ち、意欲的に探求しようとする。 b:気象現象や、星の動きかを理解して、過去や未来にまで当てはめて考えることができる。 c:気圧の変化のデータを的確に記録、整理している。そして、科学的に探求する技能を身につけている。 d:防災の知識を身につけて、行動に移すことができる	学習状況 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		・大気の運動			○			
		・海洋と海水の運動	○					
		・気候変動と地球環境				○		
期末考査まで	宇宙の構造	・太陽系の天体	○		○		a:宇宙に興味関心を持ち、意欲的に探求しようとする。 b:宇宙で起こる現象を理解して、過去や未来にまで当てはめて考えることができる。 c:星の動きのデータを的確に記録、整理している。そして、科学的に探求する技能を身につけている。 d:宇宙の誕生から現在までの歴史を体系的に理解している。	学習状況 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		・恒星の性質と進化		○	○			
		・銀河系と宇宙		○		○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。